

法人理念：「良い夢を創る」すなわち、子どもたちとご家族が生活に対する夢を創造し、その夢を実現するための支援ができる存在であり続けることで社会に貢献します。

支援方針：発達に特性があり、ご家庭や友だち関係、幼稚園や保育園や小学校等の集団場面で適応が難しい子どもに対して、その子の特性に合わせた個別療育を行います。子どもたちにとって「自己実現できる場」「楽しい場」「チャレンジする場」「仲間作りの場」であり、ご家族にとって「子供の成長を楽しむ場」「相談できる場」になることを目指しています。

<本人支援>

健康・生活

健康状態やリズムを把握し、日常生活を快適に過ごせるよう、必要なスキルを身につけるための直接・間接的な練習や環境調整を行う。

☆保護者との面談やフィードバックを通して、自宅や保育園、幼稚園での様子を共有し利用児に合わせたアドバイスを提供していきます。

運動・感覚

感覚特性を把握し、全身を活発に動かす活動や手指操作を中心とした活動を行い、基礎的・応用的な運動発達を促す。

☆理学療法士などの専門職が中心となって考案した利用児ごとの運動メニューの中で、運動パフォーマンスの向上やそれぞれの感覚ニーズに合わせた支援を提供していきます。

人間関係・社会性

活動を通して良好な人間関係の経験を積み、円滑に社会生活に参加できるように支援と助言を行う。

☆保育園や幼稚園の中で他者との距離感やシチュエーションに応じた適切な言動が出来るように利用児に合わせたトレーニング（ロールプレイでのSSTなど）を取り入れていきます。

認知・行動

聴覚・視覚・触覚・前庭覚・固有受容覚などの様々な感覚から情報を適切に収集して、認知機能の発達を促し、行動に繋げていく。数や量、色などの概念理解を促す活動や学習の支援、感覚・認知の偏りによるこだわりへの対応を行う。

☆活動を提供する際はホワイトボードや絵カードを用いて順番を提示し、見通しをもって参加できるようにサポートします。また、活動中に別の事に意識が向かないように周囲の環境を整え、最後まで1つの活動に集中して参加することが出来るように支援していきます。

言語・コミュニケーション

言語の受容と表出の基礎的能力を高め、言語・非言語による他者との適切なコミュニケーションをとることが出来るように支援する。

☆スタッフとのコミュニケーションを通して相手の話を聞くタイミング、自分の話をするタイミングがつかめるように支援していきます。自分の気持ちを相手に伝える時には5w1hに整理して伝える等、相手にどうすれば分かりやすく説明することが出来るかを一緒に考え、練習し日常生活に応用できるようにサポートします。

そのほかの支援

<家族支援>…ご家族と定期的に面談(お話し)する機会を設け現状把握から課題の共有、解決策の提示を行う。

<移行支援>…ライフステージの切り替えに応じ、関連施設への情報提供や共有を行う。

<地域支援・地域連携>…各関係各所との連携（相談事業所・園・他事業所・行政）。必要に応じて協議する場を設定を行う。

<職員の質向上>…内・外部研修会の開催と参加。
定期的な職員面談や勉強会の実施

<行事>…書初め、ハロウィン制作、プラバン制作、夏祭り、ハガキ制作、クリスマスリース制作、門松制作、お月見制作、七夕制作